



伊豆特産サクラ葉の化粧品利用に向けて

化粧品原料およびウェットシートの開発と抗炎症評価

技術分野分類 6703：機能生物化学

技術キーワード 免疫生化学

産業分類 E-09：食料品製造業、E-16：化学工業

内 容	概 要	化粧品素材としてのサクラ葉エキスの抽出方法及び素材化と、サクラ葉エキスを配合した製品開発に取り組みました。さらにサクラ葉エキ스가抗炎症効果を示す作用機序について検討しました。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	サクラ葉エキスは、炎症を引き起こす細胞内情報伝達経路の一部を阻害することで抗炎症効果を発揮していると考えられました（図1）。抗炎症効果を示す成分のひとつとして trans-p-クマル酸メチルを見出しました。
	本技術の有用性	サクラ葉エキスを抗炎症効果があることを明らかにし、さらに、オオシマザクラの葉を抽出する条件を検討し化粧品原料として素材化しました。また、サクラ葉エキスを使用した介護等でも使用できるウェットシートを開発しました（図2）。
関連情報 （図・表・写真等）		  <p>図1 炎症を引き起こす NF-κB の抑制 図2 サクラ葉エキス素材とウェットシート</p>
適用可能製品		化粧品
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	袴田 雅俊 静岡県工業技術研究所沼津工業技術支援センター バイオ科 上席研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	静岡県工業技術研究所沼津工業技術支援センター 技術支援担当 055-925-1100/055-925-1108 sk-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2025 年 1 月 15 日